

国指定鳥獣保護区における渡り鳥の状況について

	国指定鳥獣保護区 名	主な渡り鳥の種類 〈飛来期間〉 ※1	現在の渡り鳥の主な種類 及び羽数(概数) ※2	備 考 ※3	※ 4
北 海 道	はまといんべつ 浜頓別クッチャロ湖 (浜頓別町)	コハチヨウ、 マガモ、オナガガモ	コハチヨウ 2,100 羽、 マガモ、オナガガモ等カモ類 500 羽	※主に渡去の中継地 先週より 500 羽程コハチヨウ が増加。湖面の解氷が進 み、凍結は 60 %程。 (3/30 現在)	北 海 道
	みやじまめま 宮島沼 びばい (美唄市)	マガモ 約 5 ～ 6 万羽 〈秋期 9 月下旬 ～ 10 月 下旬、春期 4 月〉 他にオナガガモ等カモ類、 コハチヨウ等ハチヨウ類		※主に渡去の中継地 わずかに解氷部があるが 渡り鳥の飛来はまだほと んど見られない。 (3/30 現在)	
	ウトナイ湖 とまこまい (苫小牧市)	ハチヨウ類 〈11 月上 ～ 1 月上旬〉、カモ類 〈10 月 上 ～ 1 月上旬〉 など	ハチヨウ類 60 羽、 オナガガモ 600 羽	※主に渡去の中継地 ハチヨウ、カモ類の飛来は少 ない。(3/27 現在)	
	とうふつこ 濤沸湖 (網走市、小清水町)	オハチヨウ、カモ類 〈10 月 ～ 4 月〉 オナガ、オナガ	オハチヨウ 80 羽 ヒシイ 200 羽	※主に渡去の中継地 オハチヨウの渡去が活発。 (3/26 現在)	釧 路
	ふうれんこ 風蓮湖 べつかい (根室市、別海町)	オハチヨウ、カモ類 〈10 月 ～ 4 月〉 オナガ、オナガ	オハチヨウ 1,000 羽 ワシ類 若干	※主に渡去の中継地 結氷が例年より早く緩ん でおり、ワシ類の数も例年 より少なく北上も早い。 (3/28 現在)	
	あつけし べかんべうし 厚岸・別寒辺牛・ 霧多布 (厚岸町、浜中町)	(厚岸湖側)オハチヨウ、カ モ類 〈10 月 ～ 4 月〉 オナガ、オナガ	オハチヨウ 2,500 羽 (3/23 確認の羽数)	※主に渡去の中継地 オハチヨウが渡去中で動き が多い。(3/23 現在)	
		(霧多布側)オハチヨウ、カ モ類 〈10 月 ～ 4 月〉 オナガ、オナガ	オハチヨウ 30 羽、 カモ類 1200 羽以上、 ワシ類 10 羽	※主に渡去の中継地 オハチヨウはほとんど渡去。 カモ類はマガモが多くなり、 ようやくヒドリガモやハシビロ ガモが数種確認されるよ うになる。ワシ類は繁殖ペ ア以外は殆ど渡去。 (3/29 現在)	

青森県	こみなと 小湊 (平内町)	オオハクチョウ、オカガモ、 キンクロハシロ、ユリカモ	オオハクチョウ 30 羽 オカガモ 1,300 羽 キンクロハシロ 10 羽 ユリカモ 130 羽	渡去のほぼ終盤と思われる。 カモ類にも減少が見られる。 (3/30 現在)	東北
秋田県	おおがた 大潟草原 (大潟村)	コガモ、マガモ等カモ類 ＜10 月上旬～3 月下旬＞ コハクチョウ等ハクチョウ類 ヒシキ、マガン ＜10 月下旬～3 月下旬＞		渡去終了： ハクチョウ類 3/5、 ヒシキ・マガン 3/3、 マガモ・コガモ 3/15	
宮城県	伊豆沼 (栗原市、登米市)	マガン 3 万羽 ＜10 月下旬～3 月＞	カモ科鳥類 750 羽	越冬中。(3/29 現在)	
山形県	最上川河口 (酒田市)	オカガモ、オシロ、キン クロハシロ等カモ類 オオハクチョウ、コハクチョウ ＜10 月中～4 月中旬＞	オオハクチョウ 200 羽、コハクチョウ 100 羽、オカガモ 2,500 羽、 オシロ 250 羽、 キンクロハシロ 250 羽	現在越冬中で、2/13 から 渡去開始(ハクチョウ類、カ モ類とも減少中)。 (3/30 現在)	
新潟県	さかた 佐潟 (新潟市)	コハクチョウ、オオハクチョウ マガモ、コガモ等カモ類	マガモ 500 羽 コガモ 300 羽	ハクチョウ類の渡去終了。 (3/29 現在)	関東
兵庫県	はまこうしえん 浜甲子園 (西宮市)	カモ類 ＜9 月中～4 月下旬＞ シギ・チドリ類 ＜4 月中～5 月下旬＞	カモ類 300 羽	渡去中。(4/1 現在)	近畿
鳥取県 ・ 島根県	なかうみ 中海 (米子市、境港 市、安来市、松 江市、東出雲町)	カモ類 約 5 万羽 ＜10 月中～4 月末＞	カモ類 2,000 羽	コハクチョウの渡去は終了。 カモ類の渡去は後半。 (3/24 ～ 25 確認)	中国・四国
島根県	しんじこ 宍道湖 (松江市、出雲市、 斐川町)	マガン、コハクチョウ、カモ類 約 4 万羽 ＜10 月中～4 月末＞	カモ類 3,300 羽 コハクチョウ 若干	コハクチョウはほぼ渡去終了。 カモ類は渡去の後半。 (3/25 ～ 27 現在)	
福岡県	わじろひがた 和白干潟 (福岡市)	ヒドリガモ、マガモ等カモ類 ＜10 月～3 月＞ ハマシギなどシギ類 ＜9 月～4 月＞	コガモ 30 羽	徐々に減少。 (3/30 現在)	九州

宮 崎 県	霧島 きりしま (都 城市、高原町) みいけ 〈御池〉 みやこのじょう たかはる	マガモ等カモ類 ＜10月～4月＞	ヒドリガモ 30羽、 マガモ 50羽	先週より少ない。 渡去が進んでいる。 (3/30 現在)
鹿 児 島 県	出水・高尾野 いずみ たかおの (出水市)	ナベヅル、マヅル等ツル類 ＜10月～3月＞ ヒドリガモ、マガモ等カモ類 ＜10月～3月＞	ナベヅル 500羽 ヒドリガモ等カモ類 920羽	ナベヅルの渡去が進んでい る。マヅルは渡去終了。 カモ類も徐々に減少。 (3/30 現在)

注：標記の内容は、各保護区を管轄する環境省の各地方環境事務所等が、業務報告や地域等からの聞き取り等により収集した保護区内の渡り鳥の状況を取りまとめたものである。

※1：業務報告、聞き取り等により推定した一般的な例年の状況である。

※2：情報収集した時点で可能な限り把握した内容であり、分布状況、地形、時間、天候等により確認不能な場合があるため、全てを確認したものではない。

※3：情報収集時点で推定される状況を、業務報告や聞き取り等により把握したものである。

※4：標記の各保護区を管轄する地方環境事務所及び自然環境事務所。